

- 1 開催年月日 2020年11月
- 2 審審委員 8名
- 3 議題
 1. 番組聴取および審議
 2. 通常番組について
- 4 議事の概要
 - 1つの番組について聴取し審議した後、放送番組全般について意見交換した。
- 5 審議内容

① 「大学生は見た！」毎月第2土曜日 18:00~19:00

南山大学国際教養学部 山岸ゼミラジオプロジェクトのメンバー3年生

既存の「だいがくせい日記」の姉妹番組として、2019年7月から番組スタート。「だいがくせい日記」の番組制作プロジェクトに有志で集まり、取材、構成、録音を自らで行い、番組名の通り、自分たちが見た、感じた思いをそのままラジオで伝え、時には討論する学生番組です。

- ・全体に構成の打合せ不足の感あり、手順とまとめ方でもっと面白くなるように感じます。身近な学生生活の苦労話や楽しい出来事など、諸々聞かせてほしいです。
- ・「インタビュー」コーナーでは、みなさん滑舌よく歯切れのよい会話で聴きやすかったです。全般に学生さんの素人っぽさが売りでもある中、どこまで完成度を求めるのか？については、リスナーの興味や感性、聴くときの気分も作用すると思います。「頑張ってるな」というのが、私の感想であり好感を持ちました。
- ・もう少し、肩の力を抜いて、例えば「カフェ・トーク」「居酒屋トーク」っぽく収録すると今の学生の「本音」が聞けるかも。全体的には良い番組なので、是非長続きさせてください。
- ・ゆったりとした話し方で聴きやすかった。内容については若い頃に戻りました。
- ・こころさんのインタビューは滑舌よく恋愛の題材も良かった。
- ・その他の内容については、大学ミスコンの賛否の意見で興味あったので良かった。学生たちの制作とのこと、上手にできていると思いました。
- ・南山大学ならではの特色ある「キャンパスライフ」の紹介で、興味深い内容でしたが、全体的に収録方法、さらに伝え方が雑で聞きとりにくい感想です。もう少ししていねいに言葉をはっきりと伝える等一工夫がほしい。

以上の意見が出されました。